

愛知県学生海外発表事業：SXS2022 見本市派遣チームの概要

プロジェクト名	チーム名・メンバー
Elephant ～発酵コーヒーと味覚評価システム～	Sniff out the COFFEE (スニッフ・アウト・ザ・コーヒー) 田中健二郎 (名古屋大学大学院) 西依奨真 (名古屋大学大学院) 竹本悠人 (名古屋大学大学院)
概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・発酵によるコーヒー豆の付加価値の向上及びAIを用いたコーヒーの味覚評価システムの開発。 ・フルーツから取れる酵母を使用してコーヒー豆を発酵させ、独特な香味を持つ「発酵コーヒー」という新たなジャンルを確立し、コーヒー豆自体の付加価値を向上させる。 ・合わせて味覚評価システム「Elephant」の構築により、科学的根拠に基づくコーヒーの定量的な評価を可能にし、発酵コーヒーの価値を分かりやすく伝えることで、その市場拡大を図る。 ・途上国のコーヒー農家に発酵技術を広めることで、コーヒー豆のフェアトレードを実現し、不平等な取引によるコーヒー農家の困窮状態を解消することを目指す。 	

プロジェクト名	チーム名・メンバー
inhand：ジェスチャーで操作する インタラクティブプレゼンテーション サービスの展開	INHAND (インハンド) 高橋遼 (豊橋技術科学大学大学院) 泉壮洋 (豊橋技術科学大学) 菅原光 (豊橋技術科学大学) 若生翼 (豊橋技術科学大学大学院) 岩澤笙 (豊橋技術科学大学)
概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・画面上に自分を投影し、そのジェスチャーによってプレゼンテーション画面を操作できるツールを開発する。 ・これにより、発表者は画面操作のためにマウス等を持つ必要がなくなるため、動きの自由度が増し、より視覚的に訴えるオンラインプレゼンテーションが可能となる。 ・コロナ禍の社会において多くのイベントがオンライン化され、今後もこの流れは加速することが見込まれる。オンラインでの魅力的なプレゼンテーションに役立つ本製品には大きなニーズがあると思われ、将来的には国内だけでなく海外でも利用されるサービスを目指して事業化したい。 	